

深よみめんこちゃん

うさぎ組

何が できるかな？

パズルを見つけた子ども達が「これ何？」と興味を持ったことから、大型パズル遊びが始まりました。
何度か遊んだある日・・・



2つのグループで遊んでいると、1つのグループが「できた～！」と完成を喜んでいました。いつもなら完成後「もう1回やる！」というところですが、この日は、まだ完成していない友達の様子を見て「僕もやってあげる」と手伝ってくれています。それを見たMちゃんもそっと仲間入りし、一緒に手伝っていました。その後も、友達に声を掛けたり保育者に手伝ってもらったりしながらみんなでパズルを完成させました。

周囲を見て困っている友達を手伝おうとする姿や、手伝いに来てくれた友達を素直に受け入れる気持ちを認め、一緒に最後までやり遂げようとする子どもの気持ちを大切にしていきたいと思いました。

こんなふうにそだってほしいなあ・・・

友達と過ごすことで心地よさや楽しさ、自分とは異なる思いがあることに気づきながら関わりを広げていってほしいな。

- この遊びから育つもの
- ・指先の力加減
 - ・特徴を捉える力
 - ・仲間意識

誰に かこうかな？

12月にポストへ年賀状を投函するお手伝いをしたことで、少し文字やハガキなどに興味をもち始めたきりん組。
そこで部屋にポストと年賀状を用意すると「何これ？」「何するの？」と興味を持ち、郵便屋さんごっこがスタートしました。

きりん組

やり方を聞きすぐにひらがな表を見ながらハガキを書き始めたSちゃん。その様子に他の友達も集まってきました。しかしKちゃんは...



「上手く書けないかも...」

上手く書けなくても、やり方が分からなくても大丈夫だよ。



「うん！」と言いながら、自分の書きたい文字を見つけ、一文字一文字、表を見ながら一生懸命書き始めました。

その様子を見ていた友達に「できるじゃん」「すごいね」と頑張りを褒められ、自ら次のはがきに手を伸ばしていました。

「初めから上手くできる子はいないよ。失敗しても大丈夫だよ。」とどんな場面でも伝えていきます。できないと諦めていたことでも、頑張ることのできることを遊びの中で経験させていきたいと思っています。

この遊びから育つもの

- ・文字への興味・関心
- ・文字で伝える喜び
- ・自分の気持ちを言葉にする力
- ・読む力
- ・渡した喜び